

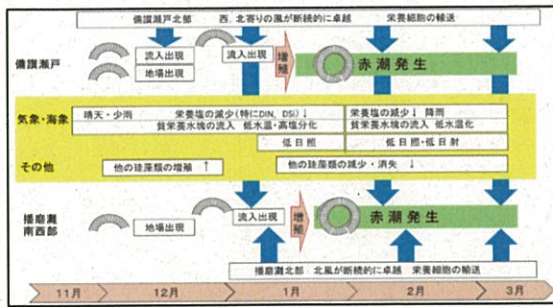


図 52 香川県海域におけるユーカンピア赤潮の発生シナリオ模式図。

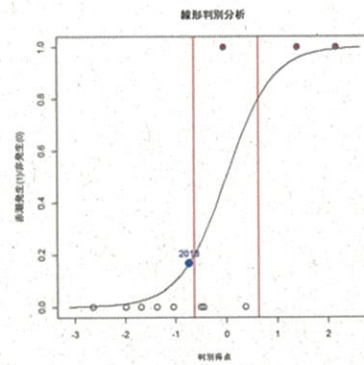


図 53 香川県海域（播磨灘）におけるユーカンピア赤潮発生予察結果。説明変数は 12 月の北風と表層珪藻密度。赤丸が発生年、白丸が局所発生年、青丸が 2018 年（局所発生年）、赤線内は「△」の予察範囲を表す。

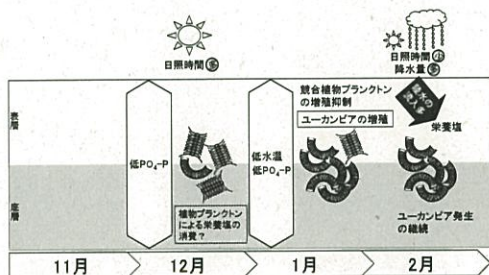


図 54 岡山県海域（播磨灘）におけるユーカンピア赤潮の発生シナリオ模式図

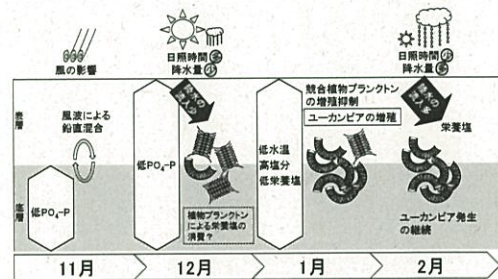


図 55 岡山県海域（備讃瀬戸）におけるユーカンピア赤潮の発生シナリオ模式図

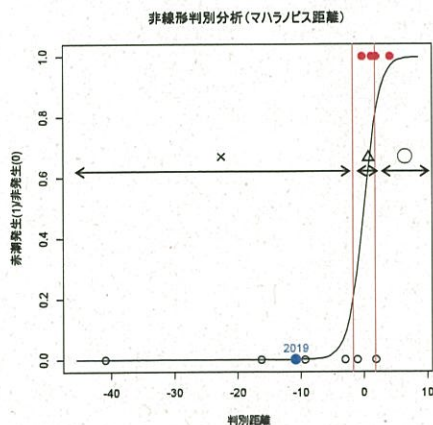


図 56 岡山県海域（播磨灘）におけるユーカンピア赤潮の発生予察結果。使用データは 12 月日照時間、1 月底層 PO_4-P 。赤丸が発生年、白丸が局所発生年、青丸が 2019 年の予察（局所発生）と結果（発生）を表す。

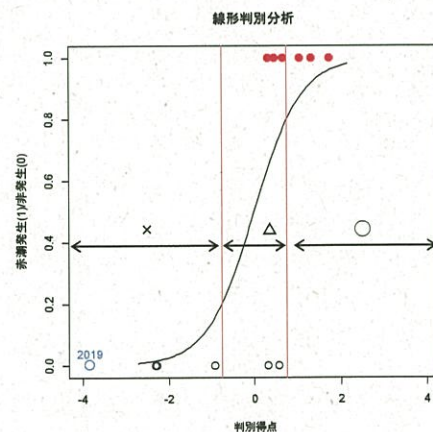


図 57 岡山県海域（備讃瀬戸）におけるユーカンピア赤潮の発生予察結果。使用データは 12 月日照時間、12 月底層 PO_4-P 、1 月底層水温。赤丸が発生年、白丸が局所発生年、青丸（白抜き）が 2019 年の予察（局所発生）を表す。なお、結果は未確定。

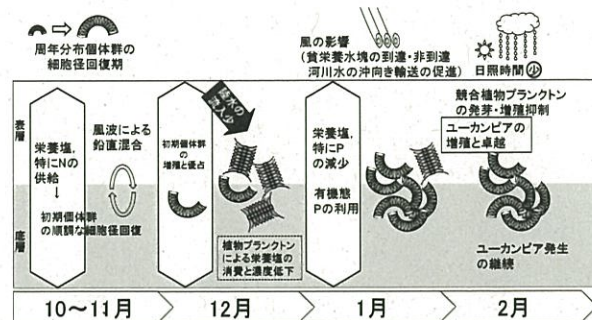


図 58 兵庫県海域（播磨灘）におけるユーカンピア赤潮の発生シナリオ模式図

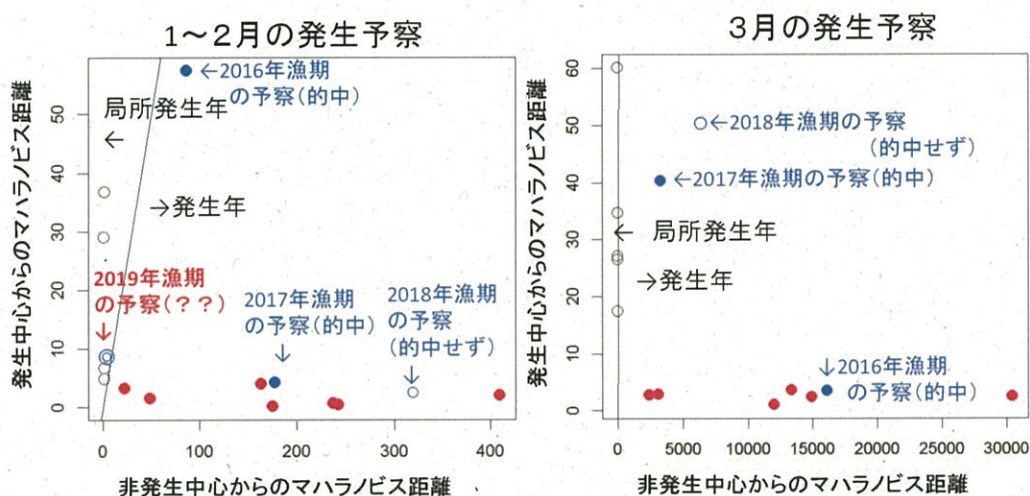


図 59 兵庫県海域（播磨灘）におけるユーカンピア赤潮発生予察結果。解析に用いた説明変数は、左：11月のN/P比と1月の $\text{PO}_4\text{-P}$ 、右：2月の最高細胞数と2月の日照時間と2月の $\text{PO}_4\text{-P}$ 。赤丸が発生年、白丸が局所発生、青丸が2016~2018年、青二重丸が2019年の予察を表す。

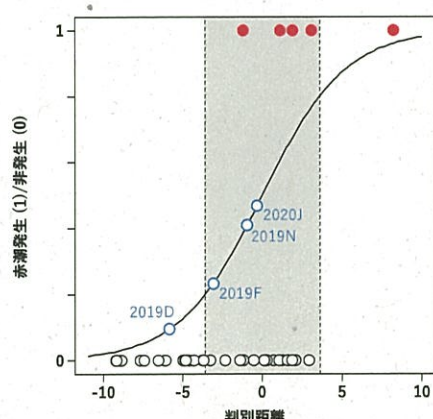


図 60 大阪府海域における2005~2016年データを用いた赤潮発生予察結果。●：赤潮発生月、○：非発生月、青記号・青字：予察結果(2019.2, 2019.11~2020.1はいずれも非発生月)。網掛けは「△」予察範囲。

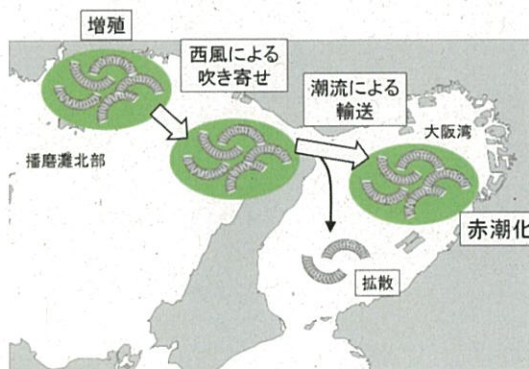


図 61 大阪府海域におけるユーカンピア流入赤潮の発生シナリオ模式図

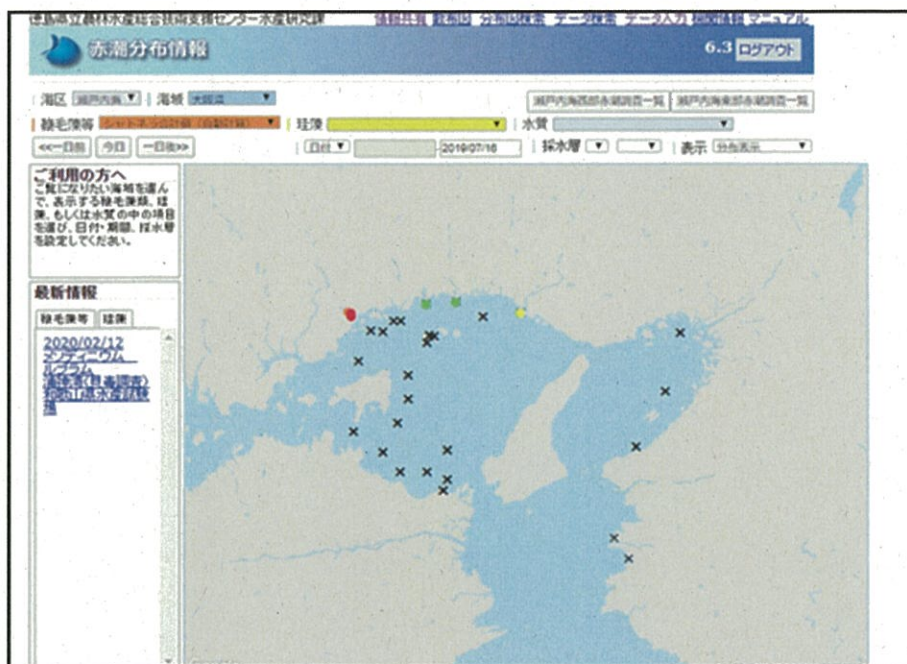


図 62 赤潮ネットの「赤潮分布情報」に設定された「瀬戸内海東部海域」における 2019/7/16 の *Chattonella* spp. の細胞密度の水平分布図

3: 香川県立海洋研究センター水質研究課 2019/10/04 14:02

香川県立海洋研究センター水質研究課の予察情報です。

- ① 塩分 (瀬戸内海調査地点5月0m、10m、最下層の平均) による予察では× (非発生)
- ② 海水量 (5月5日) による予察では× (非発生)
- ③ PO4-P (瀬戸内海調査地点5月0mの平均) による予察では× (非発生)
- ④ ①の塩分と③のPO4-Pの組み合わせによる予察では× (非発生)
- ⑤ ②の海水量と④のPO4-Pの組み合わせによる予察では× (非発生)

となり、今年までの予察において「非発生」となりました。

予察図は添付ファイルをご確認ください。

香川県立海洋研究センター水質研究課 (2019/10/04) .pdf

2: 徳島県立森林水産総合技術支援センター水産研究課 2019/10/01 14:40

徳島県立森林水産総合技術支援センター水産研究課の予察情報です。

- ① 海水量 (徳島市5月) による予察では× (非発生)
- ② 水温 (6月01.4, 1m) とDN (6月01.4, 10m) による予察では× (非発生)
- ③ 塩水の総量 (7月上旬01.4, 0.5m) による予察では× (非発生)

となり、今年までの予察において「非発生」となりました。

予察図は添付ファイルをご確認ください。

徳島県立森林水産総合技術支援センター水産研究課 (2019/10/01) .pdf

1: 岡山県立森林水産総合技術支援センター水産研究課 2019/02/10 23:26

岡山県立森林水産総合技術支援センター水産研究課の予察情報です。

- 岡山県立森林水産総合技術支援センター水産研究課の予察情報です。
- 岡山県立森林水産総合技術支援センター水産研究課の予察情報です。
- 岡山県立森林水産総合技術支援センター水産研究課の予察情報です。

予察図は添付ファイルをご確認ください。

岡山県立森林水産総合技術支援センター水産研究課 (2019/02/10) .pdf

図 63 赤潮ネットの情報共有機能を活用した関係者限定の予察情報確認画面

付図1 大阪湾および播磨灘における1973年以降の毎年6月1日、7月1日基準の底層水温の水平分布図。()内の数字は発生日数を示す。図中の実線は水温20℃の等温線を示す。

×：赤潮発生なし

